

9月15日(火)に、富山市立大庄小学校5年生の皆さんを対象に「子供防災教室」を開催しました。

立山カルデラ砂防博物館では、館内展示の説明やVRシアターを通して、立山、常願寺川の自然や砂防・治水事業などについての理解を深めていただきました。土石流体感3Dシアターの体験では、土砂災害の恐ろしさや日々の備えの重要性など、防災の大切さを学んでいただきました。「子供防災教室」は斜面防災対策技術協会 富山支部の主催で、立山砂防事務所などが協力して開催しており、常願寺川流域の小学生を対象に、治水と砂防の歴史や防災の大切さを学ぶ事を目的としています。

開催日：令和8年9月15日(火) 8:50～10:35

場所：立山砂防事務所

参加者：富山市立大庄小学校

5年生(29名)、教員(2名)

主催：斜面防災対策技術協会富山支部

一緒に
学ぼう！

～学習・体験内容～

- ◆立山カルデラ砂防博物館見学
- ◆土石流体感3Dシアター 他



土石流体感3Dシアター



パネル説明

立山カルデラ砂防博物館



大型地形ジオラマ



安政の大災害シアター



NEW
プロジェクションマッピング



VRって
すごい！

360° VRシアター